



公益財団法人
ソーシャルサービス協会だより

2017年
2月15日
事務局発行
No.7

4~12月で予算に接近!

2016年4月~12月まで (円)					
	実績	予算	前年	予算差	前年差
旭川	302,983	-83,484	-63,864	386,467	366,847
せせらぎ	-123,898	485,388	250,947	-609,286	-374,845
青森	-21,699	225,000	194,985	-246,699	-216,684
仙台	-130,409	270,009	-552,852	-400,418	422,443
塩釜	1,198,742	3,115,476	-968,283	-1,916,734	2,167,025
多摩	-1,924,583	-3,744	781,011	-1,920,839	-2,705,594
横浜	-3,287,335	-4,811,247	-1,430,541	1,523,912	-1,856,794
IT	3,919,326	1,858,878	4,969,386	2,060,448	-1,050,060
ワーク	-4,164,243	-318,744	8,551,962	-3,845,499	-12,716,205
京都	4,881,087	921,375	-219,807	3,959,712	5,100,894
高知	614,185	-225,000	-224,640	839,185	838,825
宮若	570,115	14,985	130,905	555,130	439,210
都城	-1,107,280	4,370,733	1,095,957	-5,478,013	-2,203,237
福岡	-3,709,939	3,762	-612,234	-3,713,701	-3,097,705
田川	1,564,591	271,647	162,669	1,292,944	1,401,922
本部	3,470,887	-3,771,486	-7,338,141	7,242,373	10,809,028
全体	2,052,530	2,323,548	4,727,460	-271,018	-2,674,930
(東京)	4,300	※東京事業所の費用が4,300円今年に繰り越しています。			
	2,048,230				

第3四半期(4~12月)までの結果は、予算に対し -271千円前年に対し -2,674千円となっています。予算に接近しています。予算超過達成は、旭川、横浜、IT、京都、高知、宮若、田川、本部です。事業所の半分が達成し、半分が未達成ですがトータルではほぼ予算通りに進んでいます。ワーク、都城、福岡の予算との乖離が大きいのが目立ちます。収入予算を大きく見込み過ぎたと思われます。残り1~3月を次年度方針・予算づくりを進めながら、予算達成にむけたホームストレッチヘダッシュをしましょう!

「へいわってすてきだね」

小学2年
安里(あさと)有生(ゆうき)

へいわってなにかな。ぼくは、かんがえたよ。おともだちとなかよし。かぞくが、げんき。えがおであそぶ。ねこがわらう。おなかがいっぱい。やぎののんびりあるいてる。けんかしてもすぐなかなおり。ちょうめいそうがたくさんはえ、よなぐにうまが、ヒーレンとなく。みなとは、フェリーがとまっていた、うみには、かめやかじきがおよいでる。やさしいところがにじになる。へいわっていいね。へいわってうれしいね。みんなのころから、へいわがうまれるんだね。……ああ、ぼくは、へいわなときうまれてよかったよ。このへいわが、ずっとつづいてほしい。みんなのえがおが、ずっとつづいてほしい。へいわなかぞく、へいわながっこう、へいわなよなぐにじま、へいわなおきなわ、へいわなせかい、へいわってすてきだね。これからも、ずっとへいわがつづくように、ぼくも、ぼくのできるからがんばるよ。

厚労省の介護保険改定のパブコメ募集に対し、全労連ヘルパーネットの考え。

- ①介護報酬を適正な水準に引き上げること。
- ②保険料や利用料の引き上げにつながる介護職員処遇改善加算は、交付金制度など国費による恒久的な賃金改善策に転換すること。
- ③新たな処遇改善策による賃金改善は、ベースアップを原則とすること。
- ④新たな処遇改善策による賃金改善の引き上げ幅は、全産業労働者の平均賃金との差額である月額平均10万円とすること。
- ⑤新たな処遇改善策による賃金改善の対象を介護職以外の労働者にも広げること。

●横浜事業所の閉鎖

1月20日の評議員会で横浜事業所は1月末日をもって閉鎖することを決議しました。(閉鎖理由)長年続いている赤字運営と人材確保の改善に取組みましたが、成果が見込まれないこと。横浜市の入札に参加できないこと。

リズムカルな言葉が快い。沖縄市に住む小学2年安里(あさと)有生(ゆうき)君の詩「へいわってすてきだね」の一節だ。与那国島に住んでいた頃に書いた。2013年6月、沖縄慰霊の日の追悼式でみずから読み上げた。(「文学部で読む日本国憲法」東海大学教授 長谷川 ちくま プリマール新書より)

<新任理事の紹介>

1月20日の評議員会で理事に選任されました

高橋将治 さん

です。北海道出身。国鉄苫小牧機関区に。昨年7月まではJR東日本の渋谷駅に勤務。現在は休職して、建交労全国鉄道本部(旧全動労)の専従。



どうぞよろしくお願ひします。

《事業所紹介》「多摩支所」 (所長：飛岡孝義)

東村山ソーシャルホームは、2003年に開所されました。地域に居たホームレスが中学生に暴行を受けたのをきっかけに、極度の生活困窮者、そしてアルコール依存症者・精神障がい者など住む家の無い大人たちを救済するために出来ました。日常生活では居所を確保し、毎日手作りの朝ご飯、日用品など提供しています。また、毎日生活をしていく上で相談・助言の援助を行っています。金銭管理、病院引率、デイケア・作業所・ディサービスの案内・誘導。定期的に本人・病院・福祉CWと寮とでカンファレンスを行って、本人が自立した社会参加・社会復帰出来るように援助しています。何よりも本人に寄り添った活動を大事にしています。スタッフは麻生施設長、アルコール依存症からの回復のための長年本人自らも闘って来た人です。他3人で1日24時間・1週間のシフトを回しています。利用者30人の中、7人の部屋長がボランティアとして寮の運営を支えています。(写真は避難訓練の様子)

